

## 睡眠時無呼吸症候群の合併症⑤

文 井上玲奈

text by Rena Inoue

睡眠時無呼吸症候群（SAS）にはさまざまな合併症について循環器疾患を中心に述べてきました。今回もその他の合併症について述べていきます。

## ・腎臓病

腎臓が悪い患者さんはよく昼間の眠気を訴えることがあります。これはSASが原因の一つであると指摘されています。腎臓病とSASの関連を示すデータは少ないので断定できませんが、腎臓病患者には高血圧や糖尿病、心臓病を合併していることが多く、高血圧から腎硬化症、糖尿病から糖尿病性腎症に進行するケースも見られます。このことから、SASの影響も大きいと考えられています。

## ・高脂血症

高脂血症が続くと動脈硬化に繋がります。心筋梗塞や脳梗塞のリスクが上がります。SASの30～50%にみられるという報告もあります。

## ・高尿酸血症

いわゆる痛風を起こす状態です。SAS

Sは肥満と無関係に痛風リスクを上げるといいうデータがあります。

## ・インポテンツ（ED）

睡眠中の無呼吸による覚醒反応やレム睡眠の不足がEDの原因になるといわれています。欧米でSAS患者の1/4がEDを伴っていたというデータが報告されています。

## ・認知障害

睡眠障害がある人の認知機能障害や認知症のリスクは、そうでない健常者と比べて2倍近くにもなるといわれています。入院中のアルツハイマー型認知症患者の約半数にSASがあるという報告もあります。

## ・発育障害

特に小児のSASは成人と異なり、学力低下や、多動性・攻撃性などの注意欠陥多動性障害（ADHD）の認知・行動面の問題が生じやすく、発達に影響を及ぼすとされています。SASが脳に器質的な影響を及ぼすとの報告もありますが、そのメカニズムはまだ明らか

かになっていません。しかし、SAS治療後に落ち着きや集中力が改善したり、体の成長スピードが速くなったたりという報告が少なくありません。

SASの合併症は本当に多岐にわたります。次回は疾患以外のものについてお話ししたいと思います。

## Profile

日本大学歯学部卒業  
2004年 レナデンタルクリニック開設  
2008年 癒しと希望のデンタルサロン、レナ・レスポワールを併設  
「お一人お一人の美と健康を生涯にわたってサポートする」ために日々診療に当たっています  
「日本睡眠学会会員」「日本睡眠歯科学会会員」

レナデンタルクリニック  
〒104-0061 東京都中央区銀座7-11-11 長谷川ビル2F  
TEL:03-3573-8148

